

令和7年1月14日

会員各位

主催 西部金属熱処理工業協同組合

共催 大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会

令和6年度第2回技術講習会のご案内

拝啓 新春の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は当組合、当協力会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年度も第2回技術講習会を開催いたします。本年度は下記の通りの内容となっております。多数のご参加を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時 令和7年3月14日（金）13時～16時
※受講受付は12時30分より開始いたします。
2. 場所 大阪科学技術センター 4階 404号室
大阪市西区靱本町 1-8-4
3. 定員 50名
4. 参加費 5,500円（10%税込み、会員）
10,000円（10%税込み、非会員）
※講習会当日、受付時に参加費を現金で徴収させていただきますので、よろしくお願ひします。
5. 申込方法 参加申し込み書に必要事項をご記入の上、EmailまたはFAXを事務局までご提出、
お願ひします。なお、定員に達し申し込みを受理できない場合のみ、事務局からご連絡
を差し上げます。
Googleフォームでの申し込みでも結構です。
<https://forms.gle/6hQxBQCk6wmT7bnr9>
6. 申込締め切り 令和7年3月3日（月）
7. テーマ、プログラム 別紙のとおり
8. お問い合わせ先 西部金属熱処理工業協同組合
事務局 水越朋之
Phone 06-6479-1340
FAX 06-6479-1341
Email info@seibu.or.jp

以上

令和 6 年度第 2 回技術講習会

テーマ 「金属熱処理技術に関する最近の取り組みについて」

令和 7 年 3 月 14 日 (金)

大阪科学技術センター 4 階 404 号室

プログラム

1. 受講受付 (12:30～)
2. 主催者挨拶 (13:00) 西部金属熱処理工業協同組合技術委員会担当副理事長 森嶋 勲
3. 講演
 - 講演 1 (13:05～14:05)
 - ✓ 表題：**各種センサを使った雰囲気制御によるガス(軟)窒化・浸窒焼入れ・ガス浸炭窒化の実際**
 - ✓ 概要：ガス窒化、ガス軟窒化、浸窒焼入れ、ガス浸炭窒化における各種センサを使った雰囲気制御の実際について紹介する。センサを使った雰囲気制御の欧米における航空機部品規格から自動車部品への展開までを紹介する。特に、ガス軟窒化における窒化ポテンシャル(K_N)と浸炭ポテンシャル(K_C)の同時独立制御技術とガス浸炭窒化における炭素ポテンシャル(C_P)と窒素ポテンシャル(N_P)の同時独立制御技術の重要性について説明する。
 - ✓ 講師：河田技術士事務所 河田一喜 氏
 - 講演 2 (14:15～15:15)
 - ✓ 表題：**プレス成形に要求される材料特性とレーザー局所焼入れを適用した研究事例の紹介**
 - ✓ 概要：鉄鋼材料には様々な変態組織が存在するため、熱処理により材料特性を変化させることができる。プレス成形は深絞り成形、張出し成形、伸びフランジ成形、曲げ成形といった 4 つの成形様式に分類され、それぞれの成形で求められる材料特性が異なる。本セミナーでは、これらの成形様式と要求される材料特性について概説するとともに、レーザー局所焼入れを用いて軟鋼板を部分的に高強度化することで、絞り成形性を向上させた研究について紹介する。
 - ✓ 講師：(地独)大阪産業技術研究所 坪井瑞記 氏
 - 講演 3 (15:25～15:55)
 - ✓ 表題：**工業炉における省エネルギー技術の取り組み**
 - ✓ 概要：工業炉の操業には、大量のエネルギーを必要とする。しかしながら、有効に使われているエネルギーについて、例えばバッチ型のガス浸炭炉では 30%程度といわれており、残りは放熱や損失などのロスとなっている。近年、カーボンニュートラルに向け、CO₂ 排出量削減が急務となっており、省エネルギー化も必要なアイテムとなっている。本講演では、ガス浸炭焼入れ設備やガス窒化設備などに適用できる省エネルギー技術について紹介する。
 - ✓ 講師：中外炉工業(株) 吉井聡一 氏

